

現在と将来の2点が上手く結びついてキャリアプランを描けていないと、不安定な気分になりがちです。バーンアウト(燃え尽き症候群)型の集中気質を持っている方も、現在と将来の2点を見つめ続けることにより、これを回避できます。

今があるのは将来のため
将来に望む姿を迎えるために今を過ごす

現在と将来・・・目的と手段と考えても良いかと思います。

自分が決めた判断そのものに捕われるのではなく、振り返った時に導いた判断が正しかったと言える様に日々の歩みを進めることが大切なことです。
そして変化することを恐れず、時に休憩の時があっても、歩み続けることが肝心だともいえます。

学生時代と社会人としての歩みの長さを比較しても社会人としての期間が長いのは自明の理です。仕事そのものは会社に入社以降に覚えることが多いのは当たり前ですが、

社会人としての仕事・組織に対する考え方
ビジネスマインド&マナー
必要最小限のビジネススキル etc

をいち早く身につけることが、その先の自分自身のキャリア形成のために重要になることを理解して欲しいと思います。

入社日以降からこれに着手するのでは、完全に出遅れともいえます。

学生時代を目一杯に謳歌しつつ、この時期にビジネスの基本を身に付ける事により、就職活動も入社以降のキャリア形成にも大きな差が生まれることに注視して欲しいと思います。

メンバープログラム(メンター)は、時間の流れを前提にこの基礎能力を身に付けられるようにあります。